



11月~2月

これからの工程

	令和2年11月	12月	令和3年1月	2月
庁舎棟 1階スラブ基礎工事	[Blue bar]			
庁舎棟 鉄骨工事	[Red bar]			
庁舎棟 屋外排水槽工事	[Green bar]			
庁舎棟 オイルタンク工事	[Light green bar]			
副訓練塔 基礎・躯体工事	[Yellow bar]			
主訓練塔 基礎・躯体工事	[Pink bar]			

9月中旬より庁舎棟の1階基礎の施工が始まりました。それと並行し、10月末より副訓練塔の土工事も進めてまいります。今後とも大型クレーン等の重機を使用する施工となりますので、重機による災害や寒暖差による体調管理にも注意してまいります。

・免震装置

基礎底盤のコンクリート工事のあと、型枠を組立て免震装置の基礎にグラウト材を圧入します。その後、クレーンを使用して精密に免震装置を取り付けます。



下部アンカープレート 免震ゴム取付 上部アンカープレート

・工事の進捗状況

8月末に基礎底盤のコンクリート工事が全て完了し、1階基礎工事へ本格的に移動します。1階基礎工事の手順としまして、まず底面の型枠を組立て（写真①）、次に柱の鉄筋を組立て（写真②）、梁の鉄筋を組立て（写真③）、それから側面の型枠の組立てを行い、床の型枠、床の鉄筋組立てまで完了する工事になります。



写真①:梁底型枠 写真②:柱の鉄筋 写真③:梁の鉄筋

11月に入り朝夕、冷え込んできましたが皆様いかがお過ごしでしょうか。第3号では庁舎棟の基礎工事と免震装置の工事内容をご紹介しました。第4号では、免振工事の施工状況と副訓練塔の基礎工事をご紹介させていただきます。

工事新聞

新消防本部・本署庁舎建設工事

令和2年11月

第4号

ケーブルを配線する為の『ラック』を取り付ける準備をしています。

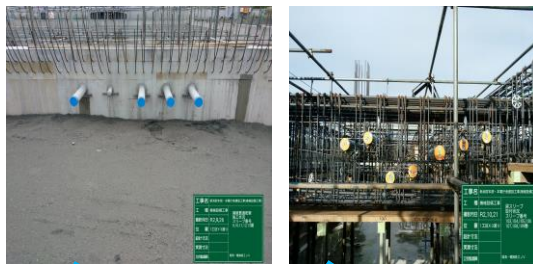


大きい建物になるほど電線の本数も多くなりがちですが、あらかじめ決めたルートにケーブルラックを設置することで、見た目・配線施工の緩和・ルート管理がしやすくなります。※ケーブルラックとは、配線のために各種ケーブル類を乗せる梯子状の物です

・ケーブルラックの施工例・



機械設備では、現在屋外より建物内へ給水を供給する為の管路、建物内から屋外へ排水する為の管路等を建物の基礎部分に設置しています。又建物内部の地下に配管する為の管路を地下の梁に設置する作業もしています。どちらの施工も建物内に水を供給したり排水を屋外に排出する為の重要な工事です。



・外部への配管 ・地下の梁に管路設置

副訓練塔の基礎工事が始まりました。



完成予定図

- 副訓練棟：鉄筋コンクリート造 地上3階建て
- ・ 建築面積：145.90㎡



10月26日から掘削工事の施工を行い先日、ステコン打設が完了しました。これから基礎の施工となります。

工事につきまして、ご意見など何かお気づきの点がございましたら、下記までご連絡いただけますようお願い致します。

0234-25-3200 (建築JV)
建築工事
大井・大場特定建設工事共同企業体
機械設備工事
環清・電機鉄工特定建設工事共同企業体
電気設備工事
三栄電気工業・和光電気工事特定建設工事共同企業体